

よこすか景観 ニュース

第16号 発行 2016/01/01
よこすか都市景観協議会



明治39年 横須賀一覽 久保木 実氏 所有

. Y O K O S U K A C I T Y .

伝えよう未来へ ～ 近代遺産のまち ～

◆ 明治時代 — JR横須賀駅 —

JR横須賀駅は現在の海上自衛隊横須賀地方総監部、米海軍横須賀基地のほど近い位置に建設されている。横須賀造船所の建設以来、物資の輸送はほとんどを海上からおこなっており、海況に左右されてしまうという問題点を抱えていた。輸送手段を改める必要があった軍部は、物資、人員両面を安定して輸送する手段として鉄道の建設を進めていき、1889(明治22)年に横須賀線の終着駅として開業した。駅の特徴として、開業当時から階段が無いことが



JR横須賀駅(明治30年代)



JR横須賀駅(大正4年頃)

あげられる。その理由として、ひとつは軍港への物資の輸送が迅速にできる点、もうひとつは天皇陛下の行幸の際に、天皇を見下ろさないためといわれている。その根拠を示すものがないが、ひとつは「駅舎」である。現在では、駅のホームに屋根があるのは当たり前だが、JR横須賀駅は開業当時から屋根が設置されていた。それは、雨などで物資を濡らさないため、また、天皇陛下が行幸の際、周辺の高台から見下ろされないためではないかと考えられている。ふたつめは現在は存在していない「1番線ホーム」である。明治時代、横須賀造船所には、天皇陛下の行幸が度々かかわって行なわれ、その際JR横須賀駅を利用した。1914(大正3)年に駅が増築された際に2番線と3番線のホームが完成し、1番線はお召車両を停めるために使われるようになった。現在のJR横須賀駅のホームは、対面式になった2番線と3番線ホームだけの地上駅であり、現在駅舎とトイレとなっているところにかつての1番線があったといわれている。現在の駅舎は、1940(昭和15)年に改築されたものであるが、ホームには120年以上の歴史を物語る明治時代の海外から輸入された鉄道レールが、柱などの建材として使われ続けている。(竹永委員)

◆ 大正時代 — 軍都・横須賀 —

汐入周辺は横須賀鎮守府、横須賀海軍工廠、海軍機関学校など軍の施設が存在していた。関東各地から多くの見学者が横須賀駅に降り立ち、街を賑わせ横須賀の観光資源の一つとなっていた。進水式には天皇陛下かその御名代が来臨され、歓迎の様子も見ものであった。



ガントリークレーンより陸奥の進水式(大正7年)

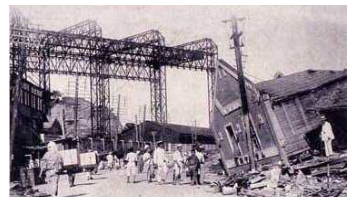
大正中期になると海軍工廠は行員2万人を抱え、市況を賑わせた。しかし、ワシントン海軍軍縮条約の影響を受け、大正末期には人員整理も余儀なくされ、多少暗い影を漂わせた。

— 関東大震災 —

大正12年9月におきた関東大震災は横須賀にも大きな被害をもたらした。

山を切り開いた市街地の横須賀では大規模な火災やがけ崩れが発生し、市街地の被害は甚大であった。横須賀鎮守府や横須賀海軍工廠も例外でなく、大きな被害を受け倒壊した。

その後大正15年3月、二代目の横須賀鎮守府庁舎が起工され同年10月には竣工した。横須賀でも耐震防火設計に配慮した建物が再建されていったが、横須賀鎮守府の二代目庁舎も柔構造を基本とした耐震設計が取り入れられ、防火対策もとられた。また、外観のデザインも近代的なものとなり新しく生まれ変わった。



震災にも耐えたガントリークレーン

◆ 昭和時代 — 戦前・戦後 —

関東大震災の復興によって、横須賀市街もすっかり変貌した。隆起した海岸部の埋め立て工事が行われ、昭和2年に、小川町、旭町が横須賀市によって造成された。



昭和45年ドブ板通り

昭和20年8月、連合国軍が横須賀に進駐し、司令部庁舎となった横須賀鎮守府の屋上にはアメリカ軍の星条旗がひるがえった。横須賀鎮守府庁舎は連合軍に接收され改変されていき、現在、アメリカ海軍在日司令部庁舎として使用されている。横須賀海軍工廠は横須賀海軍施設となり、米第7艦隊属艦の事実上の母港として機能している。工場の象徴であったガントリークレーンを含む第2船台は昭和34年に日本へ返還、現在の住友重機械工業へ払い下げられ横須賀分工場となった。海軍によって栄えた横須賀は多くの市民が暮らしの基盤を失った。特に海軍工廠や軍事工場に働いていた人や周囲の商店街の打撃は深刻であったが、終戦直後の混乱期から4～5年で急激なインフレーションが進行し、米軍基地に隣接する地域では米軍相手のバーなどが開設され地域経済に大きな役割を果たした。しかし住友重機械工業横須賀分工場では設備の老朽化やオイルショックによる不況などの影響からガントリークレーンは解体され、後に工場は閉鎖された。現在、その跡地はショッパーズプラザ横須賀となっている。(木村委員)